「マルチステークホルダー方針」

当社グループは、1996年に以下の企業理念を制定いたしました。

「私たち山洋電気グループは、すべての人々の幸せをめざし、人々とともに夢を実現します。」

この企業理念を遂行するために、多様なステークホルダーとの関係を大切にしてきました。お客さま、ユーザー、取引先、株主、債権者、地域社会、社員をはじめとする多様なステークホルダーとの価値の共創が重要となっていることを踏まえ、従来からマルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいりました。

その上で、価値の共創や生産性の向上によって生み出された収益・成果をマルチステークホルダーへ適切な分配をすることが、当社グループが目指す社会の持続的発展につながる観点から、社員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、引き続き、取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社グループは、企業理念に基づき、社員一人ひとりが、仕事や会社生活を通じて、自己実現を図れる会社であることをめざしてきました。そして社員がいきいきと働き、それぞれの能力を最大限に発揮することが、当社グループの社会貢献につながると考えております。引き続き、社員の能力開発やスキル向上、健康増進などを通じて持続的な成長を目指し、生産性向上と付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出された収益・成果に基づいて当社グループの現況や今後の事業展開を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを継続してまいります。また、総合的な処遇改善として、さらなる生産性の向上に資するよう、人材投資や教育訓練等を中心に積極的に取り組むことによって、社員への持続的な還元をおこなってまいります。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについて 労使の協議をもって真摯にベースアップを実施してまいりました。

また、教育訓練等については社員の自己実現と持続的な成長を図るため、当社グループ独自の教育制度「山洋学校」を設けています。これは、社員が自主的に学ぶことのできる通信教育やオンライン研修を提供する仕組みです。

さらには、2021 年に「山洋電気グループ 健康経営宣言」を策定し、社員が心身の健康を維持し、健康増進が図れるよう、当社グループの健康経営にも取り組んできました。

今後も、社員が無理なく、安心して働けるよう、ワークライフバランスの推進や、育児と介護の両立支援の実施、職場環境の整備に取り組み続けてまいります。

２．取引先への配慮

当社グループでは、取引先との関係においては、「部品材料の取り引き、製造委託、共同開発を通じて、相互の技術の発展と共存共栄を目指す経営をします。」を理念として掲げ、パートナーシップの強化に取り組んでまいりました。2021 年にはこの考えを広く周知する目的から、「パートナーシップ構築宣言」を策定いたしました。当社グループではパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

当社グループの企業理念および「パートナーシップ構築宣言」の詳細は以下のとおりです。

・　企業理念のＵＲＬ
　【https://www.sanyodenki.co.jp/corporate/philosophy.html】
・　パートナーシップ構築宣言の登録日
　【2021 年10 月１日】
・　パートナーシップ構築宣言のＵＲＬ
　【https://www.biz-partnership.jp/declaration/79547-05-21-tokyo.pdf】

また、インボイス制度の開始にともなう消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等に基づき、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

３．その他のステークホルダーに関する取組

当社グループでは、当社グループは事業を通じた社会的課題の解決や、ESG（環境、社会、ガバナンス）の取り組みを通じて、持続可能な社会の形成に貢献しています。ステークホルダーのみなさまに対しては、これらの内容を積極的に情報開示しております。

これらの項目について、取り組み状況の確認をおこないつつ、継続的、かつ着実な取り組みを進めております。

以上

2025年3月19日

山洋電気株式会社	代表取締役会長　山本　茂生
法人名	役職・氏名（代表権を有する者）